



公益財団法人 財務会計基準機構会員



平成24年3月14日

各 位

本社所在地 広島県福山市南松永町四丁目1番48号  
会社名 株式会社オービス  
代表者 代表取締役社長 中浜 勇治  
(コード番号: 7827)  
問合せ先 経理部長 井上 清輝  
電話番号 084-934-2621  
(URL <http://www.orvis.co.jp>)

### 継続企業の前提に関する注記の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日公表の平成24年10月期第1四半期決算短信及び平成24年3月15日提出予定の四半期報告書において、継続企業の前提に関する注記の記載を解消することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

当社グループは、平成23年10月期第1四半期から平成23年10月期まで「継続企業の前提に関する注記」を記載しておりました。

当社は、当該状況を解消すべく、以下の対応策を実施してまいりました。

(木材事業)

- ①歩留率の改善
- ②製品販売価格への転嫁
- ③カット材製造設備の増設によるカット材の拡販

(ハウス・エコ事業)

- ①プレハブハウス等の大型案件の重点的な受注
- ②商社、ゼネコン、リース会社及びメーカー等との協力関係強化による太陽光発電パネル設置の大型物件の受注

(その他)

- ①役員報酬等、人件費を初めとした経費削減の実施
- ②メインバンク等からの長期借入の実施

これらを着実に実行した結果、前連結会計年度におきましては業績が大きく改善、2期ぶりに黒字転換し、営業利益は1億28百万円、営業キャッシュ・フローも7億33百万円のプラスとなりました。

また、当第1四半期連結累計期間におきましても営業利益を56百万円計上しております。

一方、資金面では、業績の回復及びメインバンクを中心に既存取引銀行との緊密な関係を維持し、長期借入の実施によって今後の事業資金の安定確保が図られる見通しであります。

上記の事項により、今後の当社グループの事業展開並びに財務、収益基盤を勘案したうえで、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が解消されたと判断し、当第1四半期決算短信及び四半期報告書において当該注記の記載は行っておりません。

以 上